



「志一歩一歩」(仲間とともに輝け)

学校長 小邑 政明

寒さが厳しかった冬が過ぎ、今年も校門の桜が花開く、春爛漫の季節となりました。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。保護者の皆様、立派に成長されたお子様の晴れ姿に接し、お喜びも一入のことと思います。ここまで育てられたご苦労に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

さて、入学式にあたり生徒の皆さんと保護者の皆様に私の期待とお願いを述べたいと思います。

本校は、114年の歴史を持つ伝統校であり、今日では県下屈指の進学校となりました。また、在校生は部活動はもとより各種の大会やコンテスト、コンクールに積極的に参加して輝かしい実績を残しています。皆さんは、皆さんの努力で充実した学校生活を送ることができる学校に入学されました。

皆さんは順風満帆だと思っているかもしれませんが、まもなく二つの大きな壁が皆さん一人ひとりの前に立ちます。

第一の壁は、学習の壁です。学習の仕方を変えていかなくはなりません。今までは本校に入るための学習だったと思います。どちらかと言えば記憶中心の学習ではなかったでしょうか。しかし、入学後は、6年後あるいは3年後の大学受験に焦点を合わせた学習をしていかねばなりません。一言で言えば自ら問題を解決していく総合力を身に付けることです。本校では、この総合力を育成するための様々な支援を行っています。どうか先生方を信じて学習してください。

第二の壁は、仲間とのコミュニケーションの

壁です。今まで通っていた学校は地域と密着しており、気心が知れたもの同士の学校生活でした。しかし、本校は通学区域が広く、知り合いがほとんどいない状態で学校生活が始まります。不安な気持ちで一杯になると思いますが心配はいりません。本校では、入学後早い時期に、本校独自の研修施設「学生会館」で、クラス単位の宿泊研修を実施します。ここで、寝食を共にして語り合い、お互いの良さを知って友情と団結を深めます。さらに、その後の様々な学校行事を通して仲間同士の絆を強めていってほしいと思います。

第一の壁を乗り越えた力で自らを輝かせ、第二の壁を乗り越えた力で仲間を輝かせ、仲間と一緒に皆さん一人ひとりの夢を実現させてください。そして、夢の実現に向けてたゆまぬ努力ができるエネルギーは「志」の強さと継続です。これからの学校生活や家庭生活で「志一歩一歩」の気持ちを常に持ち、地道に努力を続ける事が大切です。

本校の校歌の中には「ころごしいつも高くもち 新しい世界きりひろく」の一節があります。校歌を歌うたびに今日の話思い出してください。最後に、保護者の皆様へのお願いを述べたいと思います。

お子様にとってこれからは、心や身体が大きく成長する時期であり、将来立派な社会人となるための大切な時期です。「千匹の魚を与えるより、一匹の魚の釣り方を教える」と言いますが、この教えを基本方針として、私達教職員とともにお子様の成長に関わっていただくことを願います。